

令和7年度 第4回 笠間市文化財保護審議会 議事録

1 日 時 令和7年12月18日（木） 午後1時30分から 午後2時まで 現地調査
午後2時30分から 午後4時50分まで 会議

2 場 所 ウィンド・パワー・ギャラリー「GATE」 小松崎美術館（現地調査）
笠間市役所 議会行政棟2階 庁議室（会議）

3 出席者 笠間市文化財保護審議会 委員（8名）
事務局（4名）

4 議 題

- （1）国登録有形文化財の登録について（報告）
- （2）市指定文化財に係る調査候補物件について
- （3）文化財等の保存体制の整備について
- （4）その他

5 議事内容

（1）国登録有形文化財の登録について（報告）

議 長：報告及び審議事項（1）国登録有形文化財の登録についての報告を事務局から説明願います。

事務局：大日堂の国登録有形文化財の登録について説明します。第2回審議会において、大日堂の国登録有形文化財の登録内定について説明したところですが、大日堂が令和7年11月17日付けで文化財登録原簿に登録され、国登録有形文化財（建造物）として正式登録となったので報告します。大日堂の登録により、笠間市内の国登録有形文化財は、平町の笠間市立歴史民俗資料館、大郷戸の富田家住宅主屋に続いて3件目となります。資料の1～2ページには告示された官報の写し、3ページには文化庁の報道発表資料を添付していますので、後ほど確認いただきたいと思います。

大日堂に関連して、木村武山は令和8年で生誕150年を迎えます。北茨城市の茨城県天心記念五浦美術館では、令和8年2月11日から4月19日まで「生誕150年記念 木村武山展」が開催され、大日堂に安置される市指定文化財 木造大日如来坐像及び厨子も特別展示される予定となっています。また、本日チラシをお配りしていますが、笠間市でも五浦美術館と連携して、2月15日に「木村武山 生誕150年記念講演会」の開催を計画していますので、この場をお借りしてご案内いたします。大日堂の国登録有形文化財の登録について、説明は以上です。

議 長：資料の最初の部分に詳しく掲載されていますので、ご確認をお願いします。

(2) 市指定文化財に係る調査候補報告物件について

【 非公開 】

(3) 文化財等の保存体制の整備について

【 非公開 】

(4) その他

- ・市指定史跡内における現状変更について（報告）
- ・事務連絡